

摩周一一番

弟子屈警察署
所在地交番
☎482-2110
川湯駐在所
☎483-2151

春の全国交通安全運動

～通学路 速度を落とす 思いやり～

《運動期間》
4月6日(水)～15日(金)の10日間
《運動重点》

- ① 子どもを始めとする歩行者の安全確保
- ② 高齢運転者などの安全運転の励行
- ③ 自転車の安全利用の推進
- ④ 全ての座席のシートベルトの着用
- ⑤ 飲酒運転の根絶



弟子屈警察署
ホームページ
QRコード



自動車運転免許の更新時講習のご案内

実施日 / 4月20日(水)
場所 / 町公民館
優良講習～11:30
一般講習～13:00
違反講習～9:00
初回講習～14:30

※講習は、警察署で免許更新の手続きを済ませた後に受講してください。

弟子屈警察署ホームページ <https://www.police.pref.hokkaido.lg.jp/00ps/teshikaga-syo/>

北海道警察官募集中



詳しくは、弟子屈警察署にお問い合わせください。

2月10日

極寒の中芸術に触れる 「12th極寒芸術祭。2022Teshikaga」が開催



えこまち推進協議会(会長・徳永町長)のアート部会(今井善昭部会長)主催による「極寒芸術祭」が2月2日から3月3日まで開催されました。アートイン極寒芸術伝染装置周辺などで世界各国の現代アート作家による多くの芸術作品を展示。町内外から1,200人以上の方が訪れました。2月10日には弟子屈ロータリークラブ(辻谷智之会長)との共同事業として、こども園ましゅう(鈴木幸楽園長)で芸術体験ワークショップを開催。卒園を控えたぞう組の園児31人が素焼きのカップに絵付けをし、自由な創作を行い世界でたった一つのカップをつくりました。

カメラスケッチ
広報マンが行く!!
このページは皆さんからの情報で作られています。どのような情報でもすぐにかかけつけます。お気軽にご連絡ください。
まちづくり政策課政策調整係 ☎482-2913 (課直通)

QRコードから町公式YouTubeチャンネルでもご覧いただけます。

2月24日

乳製品をおいしく消費 牛乳たっぷりのパフェ作りに挑戦 | 弟子屈高校



弟子屈高校(瀨村隆康校長)クッキング部の生徒による乳製品の消費拡大に向けた取り組みが、2月24日、同校で行われました。

新型コロナウイルス感染症の影響により需要が減少する牛乳の消費拡大のため、町から依頼を受け実施されたもの。牛乳を使うメニューを部員6人で考案し、当日はアイスクリームや白玉、ガトーショコラなどを手作りし、それらを盛りつけたパフェづくりに挑戦しました。

藤原小桜部長は「こういった取り組みに協力できてよかった。乳製品消費拡大に繋がれば嬉しい」と話しました。



2月10日

森や川での研究成果を報告 玉川大学との共同研究成果報告会



今年度も昨年に引き続き、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため、9人の学生がそれぞれの研究成果についてオンライン会議システムを利用して報告しました。

学生らによる町内の野生生物や、釧路川・屈斜路湖に生息している魚類などの生態や生息環境などについての報告に、参加者は熱心に耳を傾けていました。

2月25日

地域の役に立ちたい (株)丸栄組の皆さんが地域貢献



(株)丸栄組(気仙英二代表取締役)の皆さんが、2月25日、川湯温泉街を通る道道屈斜路・摩周湖畔線(52号)沿線の排雪を行いました。

観光地として安全に道路を利用できるようになってほしいという思いから、地域貢献活動として実施されたもので、10人が参加。道路を狭めていた雪山がダンプトラックによって運ばれ、安全に通行できるようになりました。作業を見守っていた住民の方は「バスと車が行き交うのもたいへんになっていたの、とても助かる」と話していました。

2月24日

てしかがの未来の中心市街地に向けて 中心市街地再構築事業の選考委員会を開催



「弟子屈町複合型地域観光交流拠点施設整備運営事業」公募型プロポーザル選考委員会(石井吉春委員長)の第1回会議が2月24日、町公民館で開催されました。同委員会では、令和4年度に公募を行う中心市街地に整備される複合施設の設計・運営事業者の選考に関わる公募要領や要求水準書などの内容について話し合われます。町外に住む委員は遠隔会議システムでの参加となりましたが、北海道大学公共政策大学院客員教授の石井吉春氏を委員長を選任。徳永町長から委員会に諮問書が交付されました。石井委員長は「事業者をしっかり選定していきたい」と話しました。

「老人ホームの入居権」「還付金・払戻金・ATM」と電話で言われたら、詐欺です。すぐに電話を切って、警察署が警察相談電話#9110に相談してください。



地域安全 ニュース

令和4年4月発行 第295号
弟子屈地区防犯協会連合会
☎482-2110(弟子屈警察署内)



役所(役場)から還付金の電話?

道内全域で、街の規模を問わず、「還付金詐欺」被害が多発しています。犯人は、役所(役場)の職員を名乗り「還付金があるのでATMで手続きを」などという電話をしてきます。閉庁日(休日)や閉庁時間帯(夕方)に電話をかけてくることも多く、閉店時間帯で無人となった金融機関のATMに誘導してきます。ATMでお金を受け取る手続きはできません。不審な電話は相手にせず、すぐに電話を切りましょう。

老人ホームの入居権について突然電話?

「老人ホームに入居したい人がいる。名義を貸して」との電話を受け承諾したが、その後別の者から、「名義貸しは犯罪だ」などと不安をあおられ、トラブルを回避するための費用として、数百万円を宅配便で送付してだまし取られる被害が発生しています。道内各地で、同様の電話を多数確認しており、中には「(老人ホームに入居したい他人に)名義を貸すことでお金がもらえるが、利用実績が必要でお金を預ける必要がある」などと言われる電話も確認されています。

「老人ホームの入居権」「還付金・払戻金・ATM」と電話で言われたら、詐欺です。すぐに電話を切って、警察署が警察相談電話#9110に相談してください。